

平成29年度 長野県森林づくり県民税活用事業の実績見込み（森林税額）

(単位:千円)

使途	事業名	事業内容	県全体 (H29当初予算)	上伊那管内	比率
1	※ハード みんなで支える 里山整備事業(間伐経費分)	小規模・分散的な手入れの遅れた集落周辺の里山の森林を中心に、間伐を面的に推進 [間伐面積目標:2,300ha]	464,400	47,719	10.3%
	地域で進める 里山集約化事業	地域が主体となった里山整備計画の樹立、森林整備や間伐材搬出に係る森林所有者の同意を得る活動等を支援 [集約化目標面積:450ha]	7,200	1,695	23.5%
	ソフト 森林づくり推進支援金 【市町村事業】	市町村が行う長野県森林づくり指針に掲げる施策の趣旨に即したきめ細かな森林づくりの取組を支援	130,000	13,240	10.2%
	水源林公有林化 支援事業	市町村等が森林内の水源地及び水源林の公的管理を図る上で、土地等の取得が必要となった場合の取得経費等を支援	(1,500)	(-)	(-)
	求められる機能に応じた 里山等の森林づくりの推進	小計	601,600	62,654	
2	ハード みんなで支える 里山整備事業(搬出経費分)	本事業による間伐材が県内で加工・消費が可能な場合、山土場までの搬出集積を支援 [搬出材積目標:4,600m ³]	16,100	503	3.1%
	ソフト 信州の木活用 モデル地域支援事業	里山の森林資源を供給から消費まで地域が一体となって様々な用途に利活用する先進的な取組を支援 [モデル地域への支援:7地域]	17,500	-	
	信州フォレストコンダクター 活動支援事業	「信州フォレストコンダクター」が、各地域の林業・木材産業を、経営感覚を持ちながら総合的な視野で指揮していくために、県と連携して行う活動基盤づくりの取組を支援	1,181	63	5.3%
	間伐材の利活用等による 継続的な森林づくりの推進	小計	34,781	566	
3	みんなで支える 森林づくり推進事業	第三者機関による森林税活用事業の成果の検証、各種広報媒体を活用した森林税の広報・普及啓発活動を実施	9,070	474	5.2%
	森林(もりの)里親促進事業	荒廃した里山や山村集落へ県が仲立ちとなり、企業等の社会貢献活動を誘発し、森林整備と交流を通じた新しい森林づくりと地域活性化を促進(県庁執行)	1,240	-	-
	地球温暖化防止 吸収源対策推進事業	森林の里親促進事業により環境先進企業等が整備した森林のCO2吸収量を、委員会が審査して認証(県庁執行)	471	-	-
	地球温暖化防止 木材利用普及啓発事業	県産材住宅の施主や事務所・店舗を木質化した企業等に対し、県産材利用によるCO2固定量を、委員会が審査して認証(県庁執行)	557	-	-
	木育推進事業	県産材等を利用して県民が参加しながら木や森林について学習する「木育」活動を推進	8,927	1,283	14.4%
	里山活用推進リーダー育成事業	林業技術等を有する林業研究グループ等が地域に働きかけ、技術指導や安全教育等を実施する中で、里山資源の利活用の推進と継続的に里山資源を活用した活動ができる地域づくりの取組を支援	6,000	200	3.3%
	里山と人との絆づくりを 進める取組の支援	小計	26,265	1,957	
合 計			662,646	65,177	9.8%

※ ハードは里山整備(間伐)に直接関わる事業、ソフトはそれ以外の事業で区分

※上伊那管内は平成30年2月末現在の実績見込みです。

森林づくり 県民税基金 繰入額	個人県民税	542,315	-	
	法人県民税	123,980	-	
	利子・寄付金	123	-	
	税込等小計	666,418	-	
	前年度からの基金残高	469,243	-	
	合計	1,135,661	-	
当年度末の基金残高		473,015	-	

平成29年度長野県森林づくり県民税活用事業の実績見込状況

平成30年2月末現在

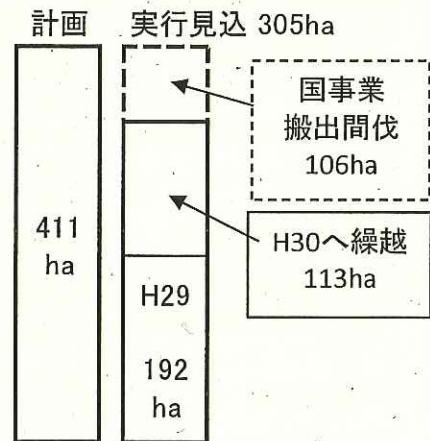
活用事業1 求められる機能に応じた里山等の森林づくりの推進

市町村名	みんなで支える 里山整備		地域で進める 里山集約化		
	実行見込 間伐面積 (ha)	森林税額 (千円)	実行見込面積		
			団地数	集約化面積 (ha)	森林税額 (千円)
伊那市	113	25,415	2	47	712
駒ヶ根市	13	3,788			
辰野町			1	13	195
箕輪町			1	10	150
飯島町	36	10,038	1	10	150
南箕輪村					
中川村	12	3,570	1	13	188
宮田村	18	4,908	1	20	300
計	192	47,719	7	113	1,695
計画面積	411			91	
実施率	46.7%			124.2%	
全県計画	2,300			450	
上伊那シェア	8.3%			25.1%	

みんなで支える里山整備事業の実績推移 (ha)

市町村名	H25	H26	H27	H28	H29見込	計
伊那市	156	249	122	114	113	754
駒ヶ根市	25	9	15	9	13	71
辰野町	51	36				87
箕輪町	61	21	22	18		122
飯島町	88	54	9	74	36	261
南箕輪村						0
中川村		4	31	2	12	49
宮田村	26	4	14	15	18	77
計	407	377	213	232	192	1,421

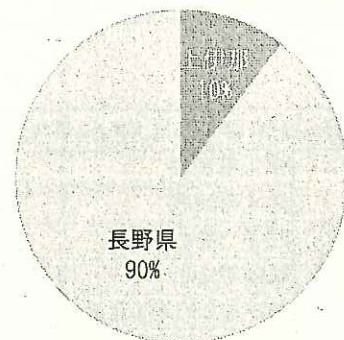
平成29年度間伐実績見込



地域で進める里山集約化事業の実績推移 (ha)

市町村名	H25	H26	H27	H28	H29見込	計
伊那市	104	151	75	72	47	449
駒ヶ根市	50	15				65
辰野町	40	31		10	13	94
箕輪町	65	90			10	165
飯島町	75	70		10	10	165
南箕輪村						0
中川村		18	21	19	13	71
宮田村	20	15			20	55
計	354	390	96	111	113	1,064

(参考) 上伊那地域の民有林面積のシェア



森林づくり推進支援金

(千円)

市町村名	事業項目	事業内容	支援金額
伊那市	みんなの暮らしを守る森林づくり	松くい虫枯損木処理事業	4,246
	森林を支える豊かな地域づくり	ますみヶ丘平地林管理業務委託	800
	小計	2件	5,046
駒ヶ根市	みんなの暮らしを守る森林づくり	民有林境界確定事業	1,432
	木を活かした力強い産業づくり	林道補修事業	300
	小計	2件	1,732
辰野町	木を活かした力強い産業づくり	しだれ栗森林公園案内板設置事業	841
	木を活かした力強い産業づくり	しだれ栗森林公園内防護柵改修事業	408
	小計	2件	1,249
箕輪町	みんなの暮らしを守る森林づくり	森林整備事業	1,334
飯島町	みんなの暮らしを守る森林づくり	森林整備事業	909
南箕輪村	みんなの暮らしを守る森林づくり	大芝村有林測量設計委託	745
	みんなの暮らしを守る森林づくり	大芝村有林苗木育苗管理委託	150
	森林を支える豊かな地域づくり	大芝村有林樹木調査業務委託	244
	小計	3件	1,139
中川村	木を活かした力強い産業づくり	県産材利用促進事業	973
宮田村	木を活かした力強い産業づくり	林道整備事業	858
計		13件	13,240

活用事業2 間伐材等の利活用による継続的な森林づくりの推進

区分 市町村名	みんなで支える里山整備（搬出支援）		
	実行見込 搬出材積 (m ³)	森林税額 (千円)	事業概要
伊那市			みんなで支える 里山整備事業を活 用して伐採した間 伐材を山土場まで 搬出集積する経費 に対して支援する (県内において加 工又は消費するこ とが条件)。
駒ヶ根市			
辰野町			
箕輪町			
飯島町	83	290	
南箕輪村			
中川村	61	213	
宮田村			
計	144	503	
計画材積	2,144		
実施率	6.7%		
全県計画	4,600		
上伊那シェア	3.1%		

搬出支援の実績推移

(材積：m³)

	H25	H26	H27	H28	H29見込	計
伊那市	159	82	251	234		726
駒ヶ根市	89	103	29			221
辰野町	15		48	19		82
箕輪町						0
飯島町	68			88	83	239
南箕輪村						0
中川村		10	23	14	61	108
宮田村	32					32
計	363	195	351	355	144	1,408

信州フォレストコンダクター活動支援事業

事業内容	事業費(千円)
平成29年12月15日に労働生産性の向上を図るため「林内路網・木材搬出システム講習会」として、上伊那地域の林業事業体職員20人を対象に、信州大学准教授や上伊那森林組合に所属する3名のフォレストコンダクターを講師に、崩壊しにくい作業道の作設方法や効率的な作業システム、架線集材の索張りへのドローンを活用した事例発表などの活動を支援。	63

活用事業3 里山と人との絆づくりを進める取組の推進

木育推進事業

区分 市町村名	事業主体 名	目的	事業内容	補助金額 (千円)	新規 ・ 継続
伊那市	伊那市	木工を通じて地域の森林と地域産材への関心を高めてもらう。	・ますみヶ丘平地林イベントでの木工教室 ・保育園児と保護者の木製おもちゃ作り	380	継続
伊那市	伊那市 (西箕輪小学校)	森林の重要性及び地域産材利用の意義について理解を深める。	・カラマツ製学習机天板の設置 ・地域産材利用に関する木育活動	500	新規
駒ヶ根市、 飯島町、中 川村、宮田 村	伊南林業 振興推進 協議会	地域産材に実際に触れ、活用することで、身近な里山の資源を活用する意義に気づいてもらう。	・「伊南の森林ふれあいまつり」で地域産材を活用した木工教室を開催	35	継続
辰野町	辰野町教 育委員会	幼児のうちから里山の木に触れ、身近な森林と木の魅力を知ってもらうきっかけとする。	・保育園児と保護者による県産材を活用した木工工作体験	174	継続
箕輪町	箕輪北小 学校	県産材を用いた巣箱づくり、巣箱かけを通じて里山との関わりを深める。	・野鳥を始めとする里山の自然や木材について学習会を実施 ・県産材で巣箱を製作し、ながたの森に設置	94	継続
中川村	中川村	竹林整備の重要性及び竹材の有効利用について理解を深める。	・みどりの少年団活動として、竹林整備を体験し、切り出した竹材で工作体験	100	継続
計				1,283	

里山活用推進リーダー育成事業

事業主体	事業内容	補助金額 (千円)
辰野町 小横川区	まつたけの増産を目指す区の代表者を対象に、指導林家の藤原儀兵衛氏を講師に現地講習会を開催。(H29. 11. 18実施、H30. 3. 17予定) 区有林にアカマツ林が約80haあり、このうち発生可能と思われるアカマツ林が約15haあると見込まれ、除伐、地掻き等のまつたけ発生環境の整備方法や、藤原氏が提唱・実践されている増産方法の一つ、根切り方法等の技術を身に付け、地域のリーダーとして普及させる。	200

伊那市（西箕輪小学校）における木育推進事業について

（施策：里山と人との絆づくりを進める取組の推進）

事業名	木育推進事業（木育型）
事業費	682,344 円（うち補助金 500,000 円）

事業目的

地域産材の学習机天板の設置とともに、児童および保護者等を対象に木育教室等を実施し、森林整備の必要性や木材利用の意義に対する理解を深め、上伊那産材の積極的な利用による里山整備の推進、元気な森林づくりの促進に繋げる。

事業内容

・伊那市職員（左）と森林組合職員（右）による木育授業



・保護者・地域住民とともに地域産材天板（カラマツ製・78枚）を設置
 ・児童78名、保護者・地域住民40名が参加



事業効果と今後の取組

- ・間伐材の有効活用が図られた。
- ・木育授業により、林業や森林整備への理解が深まり、環境意識の高い消費者の裾野拡大の一助となった。
- ・小学生だけでなく、保護者等に参加いただき、地域産材 PR に繋がった。
- ・今後は、児童や教員を対象に使用感や耐久性などのアンケート調査を実施し、製品の改良に反映させ、引き続き対象校へ地域産材の普及を図っていきたい。